



2024（令和6）年11月26日
福山市立城南中学校保健室

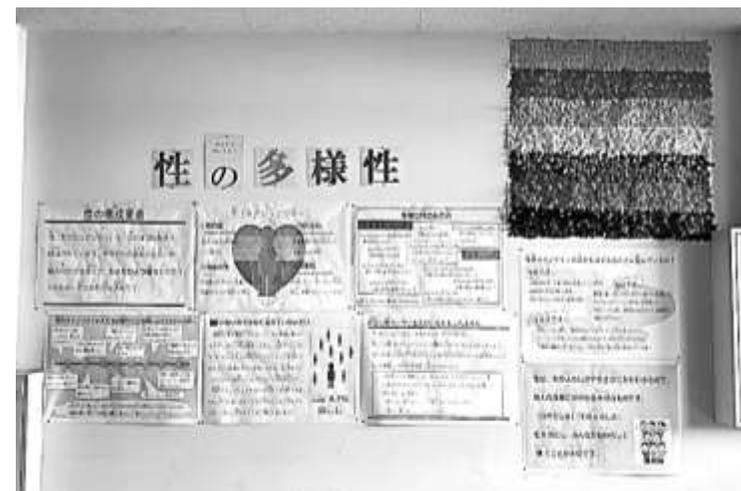
クラスの様子

今年度は「性の多様性」をテーマに、「自分の個性を表現するための私服登校」を保体委員会が呼びかけ、11月12日に実施しました。また、1～3年生の保体委員が協力してレインボーフラッグを作成し、LGBTQに関する掲示物と一緒に北館1階の通路に展示しました。掲示物は11月末まで展示しているので、まだ見ていない人はぜひ見てください。

この取り組みに関する事後アンケートを実施したところ、掲示物についてわかりやすかったと回答した生徒は40.3%で、私服登校についてわかりやすかったと回答した生徒は92.2%でした。感想は以下の通りでした。

～生徒の感想～

- ◆ みんなの私服が新鮮で、まるで個性や性格を可視化したようだった。
- ◆ 私服をあまり着てきている人がいなくて、着てきたのを後悔した。
- ◆ 上着だけ着て来たけど、いいねと言われて嬉しかった。
- ◆ 多様性を表現できる場があって良かった。
- ◆ クラスの人の個性を認めあうことが、これからの社会に必要なことだなと改めて感じました。
- ◆ 人の服装に文句や嫌なことを言わず、一人一人がお互いを認め合うような雰囲気を感じたから。
- ◆ 私服じゃなくて制服で登校したけど、皆自分の個性を表現するための私服登校をしていたので良かったです。
- ◆ 私服でも良かったけど、不安だったからいつも通りの制服で行った。
- ◆ 自分だけでは無く、色々な人達の沢山の個性があって、「皆違って皆良い」とは、この事だなと思いました。
- ◆ 私服で行って、意外と少ないと思ったら結構多くてビビった。全然楽しかったし、こういう機会があってもいいと思いました。
- ◆ 私服登校をするだけでなく、私服登校をしたのはなぜかというのを考える時間を授業に取り入れるなど、誰もが自分のこととして考えられるようにしたほうがもっといいと思った。
- ◆ 人の服装に関する言葉がやっぱりあったので、一人でも嫌な思いを少しでもするなら私服登校はしないほうがいいと思う。
- ◆ 私のクラスには私服の子は少なかったですが、他のクラスの私服のみんなと交流を深めることができ、「私服登校してみてもよかったな」と思えました。
- ◆ それぞれが好きな服を着て、楽しく過ごしていてよかった。お互いの服について話して盛り上がり、授業の雰囲気も明るくなったと思う。
- ◆ 来年も私服登校の日を作ってください！



保体委員会のメンバーで、大きなレインボーフラッグを作成しました。保体委員のみんなが頑張ってくれたおかげで、1時間で作成することができました。